

求人確保に関する要請書(案)

奈良県並びに奈良労働局の行政運営につきましては、日頃から格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、県内の雇用情勢は、平成二十四年九月の有効求人倍率が0.七三倍となっており、全国の有効求人倍率0.八一倍と比べ0.0八ポイント低く、依然として厳しい状況が続いております。

また、日本経済のけん引役であった国内電機業界につきましても、長引く円高や中国、韓国等との厳しい競争にさらされ財務状況の改善に向けて構造改革が行われているところ です。

奈良県内に三事業場を有する、シャープ株式会社については、会社全体で二千人の希望退職者の募集が行われ、その結果、希望退職者数が二九六〇人と発表されております。

このため、奈良県及び奈良労働局では、互いに連携し「シャープ関係離職者等支援本部」を設置し、離職される方に対して、一体となった雇用対策を進めることとし、求人確保をはじめとした緊急の取り組みを実施しております。

つきましては、非常に厳しい経済状況の中でありますが、雇用機会の確保・拡大を図るため求人確保についてご理解をいただき、採用拡大の取り組みに向けて格別のご協力をお願いいたします。

貴団体におかれましては、私どもの要請に何卒深いご理解を賜り、傘下各企業の皆様にこの趣旨を周知していただきたく要請いたします。

平成二十四年十二月四日

シャープ関係離職者等支援本部長

奈良県副知事 奥田 喜則

奈良労働局長 小松 克行